

「鍼灸ルネサンス」 三焦鍼法の新しい世界

～心と体、自律神経のバランス調整法～

本セミナーでは、「鍼灸ルネサンス」(4月刊行)の著者である川並汪一先生より、医師の視点から、認知症・メンタル疾患(パニック障害、不安神経障害、強迫神経障害、うつ病、双極性障害など)・コロナ後遺症(ブレイン・フォグ)などに対し“三焦鍼法”を施す意義を解説いただきます。

“三焦鍼法”に興味・関心をお持ちの方はもちろん、出来るだけ薬剤に頼らないメンタル治療について知識を深めたい方に、非常におすすめの内容となっております。

◇三焦鍼法とは？◇

韓景献教授(中国の天津中医薬大学)が開発した抗加齢(アンチエイジング)のための治療法です。身体の上焦(心・肺)・中焦(脾・胃)・下焦(肝・腎)を賦活させ、同時に自律神経叢の中樞である視床下部や海馬領域を調整することで、メンタルの顕著な安定効果をもたらします。



講師:川並 汪一(医師)

一般社団法人老人病研究会会長

日本医科大学名誉教授

新宿漢方クリニック院長

1973年 日本医科大学大学院卒業。医学博士。

ベルギー国ルーバンカトリック総合大学医学部病理学研究室助手。

1977年 アメリカ合衆国国立衛生研究所(NIH) 特別客員研究員。

1986年 WHO テンポラリーアドバイザー。

1997年 日本医科大学大学院加齢科学系教授。付置老人病研究所分子病理学主任教授。

1998年 同所長。

2006年 一般社団法人老人病研究会会長(現在に至る)。2009年、日本医科大学名誉教授。

2013年 新宿漢方クリニック院長(現在に至る)。



好評発売中!
こちらからお求めいただけます↓



開催日時

2022年10月30日(日) 13:00～15:00

受講料

3,000円

対象

鍼灸師/医師

お申込み

QRコードを読み取り、お申込み下さい。
(ノバセルの登録が必要になります)



【お問合せ】

セイリン株式会社東京営業所 鈴木沙有理

TEL:080-3347-6844

E-MAIL:sayuri.suzuki@seirin.jp

※アーカイブ配信はセミナー開催の4日後にノバセル内で視聴可能となり、1週間は何度でも視聴することが可能です。